

生涯学習だより

学んでみよう そこには 新しいあなたと まちキラリ



# まなぶ君

vol.49

令和2年8月14日発行

編集・発行:

生涯学習だより編集部会



## 第15回 平戸市 「少年の主張」大会 開催



写真左上:中学生の部 最優秀賞 寺田 光希さん

写真右上:小学生の部 最優秀賞 白石 真央さん

写真左下:中学生の部 特別賞 福井 和奏さん

P2 地域特集「がわっぱ祭」

P3 第15回 平戸市『少年の主張』大会

P4 平戸を知ろう!「度島の盆ごうれい」

P5 海洋性スポーツ普及事業「カヌー教室」、  
まなびの達人

P6 イベント情報、スポーツ情報

P7 講座情報

P8 出前講座のご紹介

## 地域特集

# 田平町『がわっぱ祭』



田平町中央公民館では、地元のかっぱ伝説にちなみ、夏休みを前にした子どもの水難防止を願う「がわっぱ祭」を、毎年7月第2土曜日に開催しています。

田平町には江戸時代、子どもを川に引きずり込むいたずら好きのがわっぱ(かっぱ)を封じ込めるため、長寿寺の住職、性山和尚がお経を1文字ずつ書いた石を川底に沈めたという伝説があります。この伝説にちなんで、がわっぱ祭伝承会が設立され、毎年お祭りを開催、今年で33回目を迎えます。

お祭りではまず、ブロンズ製のがわっぱ座像を台車に乗せ、子どもたちが(ハリヤエ!)の掛け声によりパレードし、がわっぱの碑がある平川橋でがわっぱや性山和尚を供養。その後田平町民セン

ターで、商工会婦人部の指導の下、米20kgとキュウウリ20kg、のり300枚を使った長さ30m以上の巨大かっぱ巻き作りに挑戦します。

かっぱ巻きを賞味した後、子どもたちが描いたがわっぱの絵を展示した会場で、がわっぱ相撲が始まります。けんけん相撲で紐を取り合うがわっぱ相撲では、子どもたちの賑やかな応援の掛け声が響き渡り、負けて泣きだす子どももいて、とても盛り上がります。

今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、残念ながらがわっぱ供養のみを行うことになりましたが、言い伝えの伝承と子どもたちの健全育成を願って、今後も祭りを続けていこうと伝承会のメンバーは張り切っています。



がわっぱ座像



がわっぱ供養



巨大かっぱ巻き作り



パレード



がわっぱ相撲

第15回

# 平戸市「少年の主張」大会 開催

7月11日(土)に、平戸市議会議場において、本大会が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症が全国で拡大している状況を踏まえ、無観客・議会中継システムでのライブ配信となりましたが、例年に無い独特の緊張感の中で、市内の小・中学校を代表する児童・生徒24人は、堂々と自分の思いを発表してくれました。

本大会の中学生の部で最優秀賞に輝いた、中野中学校3年の寺田光希さんは、8月19日(水)に開催される「少年の主張長崎県大会」に平戸市代表として出場します。また、特別賞を受賞した田平中学校3年福井和奏さんは、7月31日(金)に開催された「第70回“社会を明るくする運動”中学・高校生長崎県弁論大会」に出場し、優秀賞を受賞されました。

## 講評(抜粋)

新型コロナウイルス対応のため、二度の臨時休業を経ての学校再開という、経験のない厳しい教育環境下での学校生活が送られています。そのような準備期間も僅かな中での「少年の主張」大会に、全員が自らの生き方を見つめ、少年らしい新鮮な主張を展開していました。

小学生の部では、山田小学校の白石真央さんが最優秀賞を受賞しました。少年期の豊かな感性で課題を捉え、その状況を全国から身の回りの出来事まで、広く、深く掘り下げながら、最後に自分の決意を説得力と熱意ある言い回しで述べる素晴らしい発表でした。他の皆さんも同様に甲乙つけがたい発表でした。視点の捉え方が様々で、課題への取り組み方や強い主張が素晴らしい、優秀賞は3名のところを4名にせざるを得ない熱戦でした。

中学生の部も、多様な課題の捉え方、表現の素晴らしいは発表を聴いた方も強く感じたことだと思います。最優秀賞となった中野中学校の寺田光希さん、特別賞となった田平中

## 審査員長 吉島 和泉

学校の福井和奏さんは、共に世界に目を向け、そこから自らのこれから生き方まで、体験と思考、強い決意を素晴らしい構成と内容で示すと共に、柔らかな表情から決意に満ちた強い表情まで、声だけでなく体全体から伝わる表現力が聴く者を魅了しました。優秀賞の二人も同様に課題を自らの体験と広く・深い視点から解決しようという決意が、落ち着いた発表態度からひしひしと伝わる内容ある主張でした。

反面、今回は厳しい学校環境や独特な雰囲気をもつ議会議場での無観客開催など、子どもたちには酷な状況での大会となりました。全体的には強い緊張感のため発表時の声や表情が硬くなり、訴える力が弱く感じる場面も見られました。

しかし、世界中が苦しむ状況の中、自ら課題を見つけ、考え、解決していくという発表者の皆さん姿は平戸市の誇りであり、希望です。その豊かな感性、行動力をこれからあなたたちの生き方に、学校の仲間への支えに、そして平戸の未来に生かして欲しいと思います。

## 第15回 平戸市「少年の主張」大会 発表者のみなさん

### ◆小学生の部

学校名・学年	氏名	表題
度島小学校 6年	古川 幸太	大好きなお父さん
優 根獅子小学校 6年	辻村 淑愛	生きる。
優 平戸小学校 6年	前田 瑞衣	「ちがってよし、目立ってよし」
田平北小学校 6年	大浦 彩夢	四月は、悲しみ、楽しみ
生月小学校 6年	村川亜由美	進め 私
優 紐差小学校 6年	作江悠莉愛	地球温暖化を防ぐために
津吉小学校 6年	日高 杏	あいさつはすてき
志々伎小学校 6年	山口隆之祐	明るい世の中のために

最優…最優秀賞 優…優秀賞 特…特別賞 ※発表順

学校名・学年	氏名	表題
優 田助小学校 6年	原田 一葉	かけがえのない友達
田平南小学校 6年	安村かなな	複式学級での経験
田平東小学校 6年	濱崎倫太郎	今、大切なこと
野子小学校 6年	廣瀬 一路	友 ~仲間との関わり~
中野小学校 6年	伊藤希来梨	平戸発、理想の街づくり
最優 山田小学校 6年	白石 真央	やさしい言葉をいつもそばに
大島小学校 6年	口石 楓香	「これからつくる未来の平戸」

### ◆中学生の部

学校名・学年	氏名	表題
度島中学校 2年	田口 美佐	厳しい環境の人々に学ぶ
優 生月中学校 3年	村川 詩織	文化という架け橋
中部中学校 3年	前川 美敬	私の生き方
最優 中野中学校 3年	寺田 光希	タイムリミット
大島中学校 3年	中野 彩菜	自分への問い

学校名・学年	氏名	表題
南部中学校 3年	針尾 紅瑠実	一つの壁を越えて
優 平戸中学校 3年	竹田 ほなみ	夢あふれる未来へ
野子中学校 3年	小山 莉央	私を変えた力
特 田平中学校 3年	福井 和奏	To do is to be

平戸を  
知ろう!

# たくしま ほん 度島の盆ごうれい

平戸島の北部、平戸桟橋より船に乗り30分ほどで到着する度島。ここに残る盆の伝統行事が県指定無形民俗文化財、度島の盆ごうれいです。起源ははっきりわかつていませんが、江戸時代後期には行われていたと考えられます。

行事は8月15日前後(旧暦7月15日)朝から3地区(浦、中部、三免)それぞれ始まり、午後すべてが集まって合同で披露されます。祭りの芸態は、『幟』、『須古踊』、『奴踊』、『子踊(娘踊)』、『棒組』からなります。

『幟』は3地区すべてにおいて行われ、ほかでは見ることのない行事です。10m以上の白黒一反を合せたものを竹に付け、さらにその先に「じゃ竹」、「じゃ紙」、「吹き流し」を飾ります。じゃ竹には「まんど」と呼ばれる神官によりお祓いを受けた飾りが付いていて、地面に倒したりすることは、不吉であり、不敬であるとされています。地面と平行した状態から一気に立ち上げる様子は圧巻です。



〈幟〉

『須古踊』は2地区(中部、三免)で行われ、度島の先、的山大島から伝わったとされています。唄の歌詞は祝唄です。

『奴踊』は1地区(浦)で行われています。昔、島に来た僧侶により伝えられたとされ、昭和20年頃から現在の呼び名、服装になったようです。

『子踊』は現在休止中ですが、参勤交代で足を痛め、浜松で治療していた人が名所踊りを覚え、島に伝えたとされています。道行では「しやだけ」を2本持ち所作をしながら行進します。

『棒組』は1地区(中部)で行われ、修練の一部を行事に取り入れたとされています。「先ぶれ」が持つ棒は、平戸松浦公の前で棒術を披露し、与えられたとされています。

いろいろな要素を見事に取り入れ、ほかにない独自の伝統芸能として今日まで伝えられたのは、度島の人たちの地元や先祖を思う気持ちの強さと考えられます。



〈須古踊〉



〈奴踊〉



〈棒組〉

## 海洋性スポーツ普及事業「カヌー教室」

問 B & G海洋センター ☎22-9205



平戸市生月町B & G海洋センターでは、夏期に小中学生などを対象とした海洋スポーツの普及事業を行っています。6月24日には生月中学校の総合学習の一環として、1年生が館浦港でカヌーやサップ(スタンディングカヌー)、ローボートの乗船体験をしました。ライフジャケット装着後、指導員から漕ぎ方の指導を受け、実習に入りました。二人乗りカヌーは安定が良く楽に乗りこなせ

ていましたが、一人乗りカヌーやサップはひっくり返る事もあり(ライフジャケット装着で、救命艇もいるので安全です)、ローボートも4丁のオールの調子が合わずに進まなかったりと大変でした。それでも最近コロナの影響で自宅に籠もりがちだった生徒の皆さん、海を大いに楽しんでいました。B & Gでは9月頃まで公民館や学校、地域団体と一緒に市内各地でカヌー教室を開催します。

## 学びの達人

### 「読み聞かせで仲間とほんわか楽しんでいます」

今回の学びの達人は、大島村読み聞かせの会「ほんわかくらぶ」代表の白石くみ子さんです。

大島地区の民生児童委員をしながら大島村で長年勤めていた保育士としての経験を活かし、月に1回程度小学校を中心に、保育所・介護施設・図書館などでの読み聞かせや、紙芝居、パネルシアター、ペープサート、昔話の語りなどの活動を行っています。

現在、クラブ員は女性10名・男性1名の11名で仲良く活動しており、1冊の絵本選びでも十分に時間をかけて、いろんな意見を出し合い決めています。また、他のグループとの交流会や

研修会にも参加してスキルアップに努めているそうです。

「今年度は新型コロナウィルスの影響で思うような活動もできていませんが、これからも子ども達やお年寄りの方々と一緒に私たちも読み聞かせを楽しんでいきたい」とお話をされました。白石さん、「ほんわかくらぶ」の皆さんの今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。



白石くみ子さん  
(大島村在住)



# イベント情報

8月～11月

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。

イベント名	日 時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
平戸オランダ商館企画展 「古地図の旅—般さまの地図コレクション—」	7月11日(土)～9月6日(日) 8:30～17:30	平戸オランダ商館	松浦家のコレクションのヨーロッパの世界地図や江戸時代の国絵図、伊能忠敬の実測図など、様々な古地図を一堂に展示します。	平戸オランダ商館 ☎26-0636
島の館企画展「平戸の民俗行事と新収蔵品展」	7月18日(土)～9月27日(日) 9:00～17:00	生月町博物館 島の館	平戸市内にある様々な祭りや芸能をパネル等で紹介。あわせて、最近寄贈などで新たに収蔵された資料を紹介します。	島の館 ☎53-3000
館浦の須古踊行事	8月18日(火) 9:00～16:00	生月町館浦地区	市指定無形民俗文化財。大名行列を擬した華やかな行列が練り歩き、途中の神社等で杖、挾箱、槍の演技と中踊りを奉納します。	文化交流課 ☎22-9143
子ども歴史講座 「探検 平戸城」	8月24日(月) 9:00～12:00	平戸城周辺	小学校高学年と中学生を対象として、平戸城を探検しながら城の成り立ちや仕組みなどを学習します。	文化交流課 ☎22-9143
平戸市美術展覧会 作品受付	10月7日(水)～9日(金) 9:00～17:00	北部・中部・南部公民館、島の館、田平中央公民館、大島村公民館	平戸市美術展覧会出品作品の受付	文化交流課 ☎22-9143
第40回田平町文化祭 (展示の部)	10月24日(土)・25日(日) 9:00～18:00 ※25日(日)は16:00まで	田平町民センター	田平町文化協会会員の作品を多数展示します。	田平中央公民館 ☎22-9211
平戸神楽(大々神楽)	10月26日(月) 11:00～18:00	亀岡神社	国指定重要無形民俗文化財、平戸神楽全24番の奉納	平戸神楽振興会 ☎22-2228
平戸市美術展覧会 公開	10月31日(土)～11月22日(日) 9:00～19:00	平戸文化センター、大島村公民館、生月町開発総合センター、中部ふれあいセンター	市民公募による美術作品展 10月31日～11月1日(平戸)、7～8日(大島)、14～15日(生月)、21～22日(中南部)	文化交流課 ☎22-9143
平戸文化まつり	11月3日(火) 13:00～16:30	平戸文化センター	文化協会所属団体による、舞台・生花・呈茶など	平戸市文化協会 ☎22-9143
第41回大島村文化祭	11月7日(土)・8日(日) 9:00～17:00	大島村公民館	絵画、書道、工芸品などを展示します。	大島村公民館 ☎55-2511
奥ひらど文化祭	11月8日(日) 9:00～15:00	多目的研修センター 南部市民屋内運動場	南部地区で活動する団体や学校等の展示および発表会	奥ひらど文化祭実行委員会 ☎22-9191
平戸越南まつり	11月上旬 (時間調整中)	平戸市ふれあいセンター	ふれあいセンターで活動している定期利用団体の学習発表の場として開催します。	中部公民館 ☎22-9181

# スポーツ情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。

イベント名	日 時	場 所	説 明	問 合 先
第3回サウスエストリーグ杯 バレーボール大会／第50回 納涼親善バレーボール大会	8月22日(土) 8:30～／ 18:00～	津吉小学校体育館	南部体育振興会主催の市内のジュニアバレーボール大会です。また、納涼バレーも皆さんの親睦団結のためのスポーツ大会です。	南部公民館 ☎22-9191
第22回北部地区対抗 親善ソフトボール大会	8月23日(日) 8:30～	ライフカントリー他	北部体育振興会主催のソフトボール大会	北部公民館 ☎22-2418
仲秋の名月グラウンド ゴルフ大会	9月19日(土) 17:30～	ライフカントリー	北部体育振興会主催のグラウンドゴルフ大会	北部公民館 ☎22-2418
第28回田平町グラウンドゴルフ大会	9月24日(木) 9:00～14:00	田平公園	田平町体育振興会主催のグラウンドゴルフ大会	田平中央公民館 ☎22-9211

イベント名	日 時	場 所	説 明	問 合 先
第54回町内ソフトボール大会	9月27日 土 9:00~15:00	生月町勤労者体育センター	生月町体育振興会主催のソフトボール大会	生月町中央公民館 ☎22-9203
北部地区健康まつり	10月4日 土 8:30~12:30	亀岡グラウンド	北部地区の軽スポーツ大会	北部公民館 ☎22-2418
南部地区ふれあい運動会	10月16日 金 午前中(時間調整中)	南部市民屋内運動場	老人クラブ・たんぽぽの里・小鳩保育園のみなさんが一堂に会し、様々な軽スポーツを楽しむ運動会です。	南部公民館 ☎22-9191
第50回区対抗ソフトボール大会	10月18日 土 8:00~17:00	田平公園・田平中 田平北小グラウンド	田平町体育振興会主催のソフトボール大会	田平町中央公民館 ☎22-9211
第35回B&G会長杯争奪バレーボール大会	10月21日 木～22日 金 19:00~22:00	生月町B&G海洋センター	生月町B&G海洋センター主催のバレーボール大会	生月町B&G海洋センター ☎22-9205
第40回田平町軟式野球大会	10月25日 土 8:00~15:00	田平中グラウンド	田平町体育振興会主催の軟式野球大会	田平町中央公民館 ☎22-9211
令和2年度小学生スポーツ大会	11月1日 土 8:30~14:00	生月町B&G海洋センター	生月地区小学校対抗のドッヂビー大会	生月町中央公民館 ☎22-9203

## 各公民館講座情報

※新型コロナウイルス感染症の状況によって中止・延期または内容が変更になる場合があります。

講 座 名	日 時 ※年間開催回数	場 所	内 容	問 合 先
親子ふれあい子育て講座	開催中～3月 毎週金曜日 10:00～15:00	平戸市ふれあいセンター	NPO法人「しあわせの木」と共催で、子育て中の保護者との集いを開催します。	中部公民館 ☎22-9181
調べる学習応援講座	8月17日 月 9:30～12:00	多目的研修センター大ホール	小学生を対象とした講座です。調べる学習や自由研究、自由工作などをサポートします。	南部公民館 ☎22-9191
平戸学講座「平戸の民俗芸能」	8月22日 土 13:30～15:00	未来創造館	平戸の伝統芸能を紹介します。	文化交流課 ☎22-9143
コスタリカ料理教室	8月22日 土 10:00～13:00	未来創造館 調理室	料理教室	北部公民館 ☎22-2418
子どもチャレンジ講座 親子ドローン体験教室	8月25日 火 10:00～12:00	田平町民センター	親子でドローンを飛ばしてみよう。	田平町中央公民館 ☎22-9211
フラワーアレンジメント 体験講座	8月26日 水 13:00～16:00/17:00～20:00	未来創造館 調理室	フラワーアレンジメント体験	北部公民館 ☎22-2418
ヨガ教室	9月1日～10月27日 毎週火曜日 10:00～12:00	大島村公民館	ヨガ体操による健康増進を図ります。	大島村公民館 ☎55-2511
フラダンス体験講座	9月2日 木・9月9日 木 19:00～20:00/20:00～21:00	未来創造館ホール	フラダンス体験	北部公民館 ☎22-2418
男の料理教室	9月15日 木・11月5日 木 9:30～13:00	生月町中央公民館 3F調理室	男性の自立促進のための料理教室を実施。調理を通して食と健康について考える講座。	生月町中央公民館 ☎22-9203
平戸学講座「平戸城探訪」	9月19日 土 13:30～15:00	平戸城周辺	平戸城の全体像を紹介します。	文化交流課 ☎22-9143
講座「平戸史再考」 第1回	9月26日 土 13:00～15:00	未来創造館	平戸の歴史や文化、産業などを改めて考える講座。「大洋路の成立と古代信仰」について解説。	島の館 ☎53-3000
講座「平戸史再考」 第2回	10月31日 土 13:00～15:00	生月町中央公民館	平戸の歴史や文化、産業などを改めて考える講座。「大洋路の発展と城郭」について解説。	島の館 ☎53-3000
フラワーアレンジ講座	11月6日 金 18:30～20:30	多目的研修センター青少年室	例年実施しているフラワーポットを使ったアレンジメント講座です。作品は、奥ひらど文化祭において展示させていただきます。	南部公民館 ☎22-9191

# 生涯学習出前講座の様子をご紹介します。

市民編 NO.1

## 絵本の力で楽しく子育て



7月3日(金)、生月小学校4年生(22名)のクラスに、出前講座「手話ってどんなこと?(平戸手話サークル)」が伺いました。講座では簡単なあいさつや指文字、数字の表し方、手話の歌などを楽しく学びました。

### ～児童の皆さんの感想(抜粋)～

- ・手話の歌や手話の使い方、耳に障がいのある人のことなど、いろいろなことを学べました。ぼくは、手話のサザエさんが楽しかったです。手話の手だけでいろいろな表現をあらわせるのが好きです。
- ・私はサザエさんの曲などを手話でしてとても勉強になりました。他の人たちの役にたてるときいて心にのこりました。これから手話をいっぱいおぼえて、こまっている人を手話で助けて役に立つことをがんばりたいです。

7月8日(水)、平戸地区保育会0歳児研修会に、出前講座「絵本の力で楽しく子育て(読み聞かせボランティア紙風船)」が伺いました。

冒頭に子どもの豊かな心を育むための読み聞かせについて、選ぶべき本や注意すべきことについての講話があり、続いて指人形を使った手遊びや、昔ながらの名作紙芝居「あっぷっぷ」「ごきげんのわるいコックさん」、エプロンシアターなどの実演がありました。

最後に披露された会の手作りのブラックシアターは、東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」がテーマとなっており、深い共感を呼ぶ圧巻の作品でした。

市民編 NO.2

## 手話ってどんなこと?



### 【お問い合わせ先】平戸市教育委員会

- 生涯学習課 ☎22-9214 Fax25-1211
- 生月町中央公民館 ☎22-9203 Fax26-5017
- 田平町中央公民館 ☎22-9211 Fax57-2557
- 大島村公民館 ☎55-2511 Fax55-2987

### ●北部公民館

- ☎22-2418 Fax22-3151
- 中部公民館 ☎22-9181 Fax28-1236
- 南部公民館 ☎22-9191 Fax27-1255
- 平戸図書館 ☎22-4017 Fax22-3151
- 永田記念図書館 ☎22-9182 Fax28-1236



平戸椎茸

— ふるさとの味 —

ひらどロマン



平戸市森林組合

有井元産業 しいたけ生産部

平戸しいたけ生産組合

平戸市宝亀町91-1  
TEL 0950-28-0300

平戸市戸石川町7-1  
TEL 0950-22-3104

平戸市戸石川町7-2  
TEL 0950-23-8161